



陽風園だより

No.116

令和7年
1月発行
春夏秋

冬



■ もくじ

- P2 陽風園フェスタ2024
- P4 令和6年度介護技能グランプリ出場
新規採用職員対象懇談会
- P5 各施設状況報告
- P8 感謝録・ボランティア掲示板

仁・愛・心 時代とともに 地域とともに

陽風園フェスタ

10月26日(土)に、陽風園フェスタを開催いたしました。
昨年はあいにくの雨でしたが、今年は天候に恵まれ、
イベント会場や模擬店、販売コーナー、バザーコー
ナー、ゲームコーナー等さまざまな場所で、利用者様
やそのご家族、地域の方々、陽風園関係者及び職員が
交流を深めることができました。



桶川理事長のご挨拶



司会の2人



金沢大学よさこいサークル
彩-IRODORI-

冴木ゆうさん
マジックショー



マロンくん
バルーンショー



明倫OB吹奏楽団



2024 令和6年 10月26日(土) 開催



職員余興



各コーナー



おかげさまで、今年の陽風園フェスタも大盛況のうちに終わることができました！
お越しいただいた皆様、本当にありがとうございました！！

01 令和6年度介護技能グランプリ出場

11月9日(土)に石川県産業展示館3号館で開催された「いしかわ介護フェスタ」における「介護技能グランプリ」に、万陽苑明悠館の倉田史功介護員が^{フラッグ リフ}出場しました。

「いしかわ介護フェスタ」は、広く県民の方々を対象に介護の魅力や重要性を伝え、介護分野全体のイメージアップを図ることを目的として開催されており、その中で、日々介護現場で活躍している県内の介護職員の方々が更なる資質向上をめざし、持てる知識と技能を競い合う「介護技能グランプリ」を実施しています。

●今年度の参加者

「食事部門」7名 「入浴部門」7名
「排泄部門」7名 合計 21名

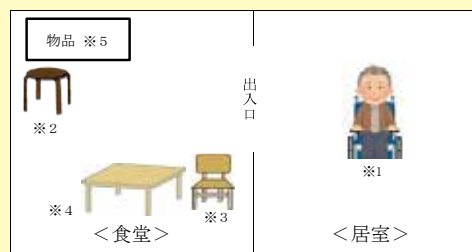


「食事部門」課題

石川たけるさん (男性・84歳)

- 要介護3
- 認知症高齢者の日常生活自立度 自立
- 障害高齢者の日常生活自立度 B2
- 左片麻痺、左空間無視あり

居室にて上衣の介助を行った後、食堂まで誘導し、いすに座り変えてから、夕食の見守り介助をしてください。様子を見ながら箸の使用も助めて、食事の見守り介助を終えてください。



倉田介護員は「食事部門」で出場し、惜しくも入賞とはなりませんでした。日々の練習の成果を存分に発揮することができたのではないのでしょうか。出場した倉田介護員をはじめ、練習の協力や、当日応援に駆けつけていただいた皆様、本当にお疲れ様でした。

02 新規採用職員対象懇談会

令和6年11月16日(土)に令和7年4月の新規採用職員を対象とした新規採用職員対象内定式・懇談会が執り行われ、大学生・専門学生・高校生の5名の方にご出席いただきました。

内定式では、桶川理事長から陽風園の歴史や、これから第三者を幸せにするために職員の皆さん自身が幸せであることが重要であり、陽風園での仕事を通じ人間力を高め幸せになってほしいと激励のお言葉を頂戴しました。

その後の懇談会では、皆さん緊張した面持ちでスタートしましたが、先輩職員の声掛けや進行のもと、最後は質問時間が足りなくなるほど盛り上がりました。陽風園に対する興味や社会人としての不安を実際に聞くことができ、安心して陽風園の一員となれるよう準備を整えなければならないと気が引き締まる思いでした。



養護老人ホーム 向陽苑 崎浦

12月11日(水)は、崎浦恒例の「年忘れ会」です。今回の主演は小立野の上野こども園の4歳児と5歳児の皆さんです。4歳児は「マツケンサンバ」の曲に乗せたダンス、5歳児は「よさこいソーラン」、小さな体を精一杯使った元気一杯な演技に、利用者の皆様は大きな拍手を送っていらっしゃいました。

全員そろっての合唱は「ともだちになるために」。この歌は卒園ソングにも使われる曲ですので、利用者の皆様も静かに聞き入っていらっしゃいました。

最後は、プレゼントの交換です。子ども達からいただいたのは、切り張りで作られた可愛いクリスマスリース。(サンタ、トナカイ、雪だるま付きです)

子ども達のおかげで、今年の「年忘れ会」は例年に増して、笑顔があふれる素敵な時間となりました。2025年も皆様が笑顔になれるような催しを企画していきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



養護老人ホーム 向陽苑 木曳野

利用者の皆様に季節と旬の味覚を堪能していただきたく、11月20日(水)に秋の食事会を企画しました。

今年は数年ぶりに「金石大清」さんにご協力をいただきました。視覚でとらえる美味しさに加え、味も格別な懐石弁当に皆様大変満足されていました。

また、12月18日(水)には「年忘れ会」を行い、ホールで寿司職人さんの実演を見学してからのお握りたてのお寿司に、皆さん「うまい！うまい！」と喜ばれていました。午後には近隣のみなとこども園の年長さん達が来苑し、お歌の披露と利用者様との手遊びに、笑い声が絶えることなく楽しく心温まるひと時を過ごすことができました。

昨年は元旦の大きな地震から幾度となく全国各地で起こる自然災害に心痛む年でしたが、美味しい料理と元気いっぱいの子供達のパワーのおかげで2024年を笑顔で締めくくることが少しはできたのかなと思います。

今年こそは平穏な日常が送れるようにと願うばかりです。



特別養護老人ホーム 万陽苑

万陽苑では、春や秋の気候が良い期間に、「外気浴の奨励」として、施設周辺の散歩を行っています。名付けて「わくわくハッピーデー」。ちょっと外に出るだけで、外出機会の少ない利用者の皆様に、外の新鮮な空気に触れたり、季節の草木を愛でたりと、心身のリフレッシュを図ることで、少しでも“うきうき”“わくわく”していただければと思っています。



特別養護老人ホーム 第二万陽苑

祝

石川県社会福祉協議会長賞 受賞!!
～社会福祉施設利用者余技展覧会にて～

秋の芸術祭

今年はバルーンアートをお楽しみいただきました。



利用者8名による共同作品「フォーシーズンズ」



ハロウィーンをモチーフに



年忘れ会



展覧会
見学してきました☆



職員による余興



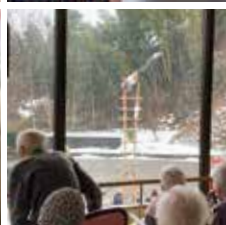
大笑着で一年を
締めくくりました

特別養護老人ホーム 第三万陽苑

恒

例行事として、金沢市の消防団の出初式の後、今年も内川消防団員の方々が、第三万陽苑に高らかに警鐘を鳴らしながら、訪れてくれました。

江戸の加賀藩邸を守った大名火消し「加賀鳶」の伝統を受け継ぐ、現代の火消したちによる新春を飾る勇壮な加賀鳶はしご登り演技を間近で観賞できる贅沢は、第三万陽苑ならではのこと。毎年この日を心待ちにし、威勢よく「ヤー！ヤー！」と共に叫びながら新年の幸福を祈りました。



陽風園地域福祉プラザ

11

月、陽風園デイサービスセンター、木越デイサービスセンターでは、コロナ禍で長らく中止となっており、デイサービス対抗秋の大運動会が数年ぶりに開催されました。陽風園デイサービスセンターは赤チーム、木越デイサービスセンターは青チーム。

まずは、団体戦。床に張られた丸の中にボールが入ったら得点が入ります。団体競技の次は個人戦。ボールを3つ積み上げるグラグラタワー、男女選抜メンバーで挑んだおっととシーソー等、白熱の戦いに歓声が響きました。最後は、職員競技。30代、40代、50代に分かれ大奮闘。数々の激戦の末、木越デイサービスセンターが優勝！陽風園デイサービスセンターは準優勝となりました。

利用者の皆様からは、「楽しかったね」「来年も来たい！」との声が聞かれ楽しんでいただけたご様子でした。



救護施設 三陽ホーム

新 年明けましておめでとうございます。三陽ホームでは、新年を迎えてから今年の干支である巳をモチーフとした張り子細工を利用者の皆様と作成しながら、のんびりとした新年を過ごしました。

今年は巳年の中でも乙巳(きのとみ)と呼ばれ、多くの人にとって成長と結実の時期となるという意味合いがあるそうです。巳年には「巳」を「実」にかけて「実を結ぶ」年とも言われていますが、皆様の努力が実を結ぶ一年になるよう、お手伝いをさせていただきたいと思っています。



障害者支援施設 ハビリポート若葉・若竹

11 月に開催いたしましたフェスタハビリでは、新型コロナウイルスの影響によりやむを得ず制限しておりました家族の皆様の招待を実現することができました。

当日は、利用者の皆様がこの日のために練習してきたステージの出し物や、心を込めて制作した作品をご覧ください、大いに盛り上がりました。家族の皆様とともにフェスタを楽しむひときは、笑顔に満ちていました。

職員もアイデアを出し合い準備をしました。久しぶりのフェスタ開催で、経験のない職員も多く、運営には多くの反省がありました。令和7年度はハビリポート若葉移転30周年記念式典を同時開催する予定です。今年度の反省を生かして、さらに良い行事となるよう準備をすすめてまいります。



就労継続支援B型 あけぼの作業所

あ けぼの作業所では、12月27日(金)に金沢国際ホテルさんを訪れ、忘年会としてランチビュッフェを堪能してきました。

施設行事としてビュッフェを取り入れるのは数年ぶりだったので、少し緊張していた利用者様もいらっしゃったようですが、各々が食べたい食事やデザート職員の手助けを受けながら選ぶことができ、皆様大満足といった様子でした。

また、施設に戻ってからは、一年の作業を各々で振り返り、2025年の抱負を紙に書きました。その後、施設から利用者様へプレゼントが進呈され、とても良い笑顔で2024年を締めくくることができました。



認定こども園 みずきこども園

み ずきこども園では毎年、年長児が繭玉を作り、お正月を迎える準備をしています。繭玉と言えはやはり繭の花が咲いたような柳の木です。柳の木は金沢市緑と花の課のご協力をいただいています。繭玉となる紅白のお餅を枝につける時には、小さい頃から楽しんできた粘土遊びのように手のひらでコロコロと転がし形を整えていきます。

「お餅は親指の大きさだよ」「赤、白って順番にね!」「あれ? 重くて落ちる」など大きすぎても小さすぎてもうまくいきません。丁度良い具合が大切なことに子ども達は自分の経験を通して気が付いていきます。



volunteer message board ボランティア 掲示板

北陸学院大学



収穫

感謝祭！



岩田光司・けいこ唄とギターボランティア



ササユリ編み物サークル



JA石川県女性組織協議会
お米券贈呈



上野こども園

感謝 録

10月～12月

◆ ボランティア

- 上野こども園
- ひがしMサロン 代表 林田 孝一
- ほたるの会 代表 藤原 光恵
- 北陸学院大学 収穫感謝祭
- 池まさし歌謡ショー 代表 池野 雅幸
- かなざわ紙芝居倶楽部 代表 森 ととき
- 出張理美容 和美 ハンドマッサージ 代表 栗山 亮
- コーラスアップル 代表 梨野 こずえ
- とっていー 代表 中田 恵
- 岩田光司・けいこ唄とギターボランティア

◆ 寄付物品の部

- ササユリ編み物サークル

◆ 寄付金の部

- 古田 秀一 ● 糸屋 吉廣 ● 北川 吉和
- ツボ電気工事(株) 代表取締役 坪田 大輝
- JA石川県女性組織協議会
- 令和6年度北國愛のほほえみ基金
(社会福祉法人 北國新聞厚生文化事業団)
- その他匿名7名

ご厚意ありがとうございました。

◎ 施設開放〈本園研修室等〉

三口新町東町会 花里町会

◎ 実習・体験

- 職場体験 (金石中学校) (木曳野2名)
- 職場体験 (城南中学校) (万陽3名)
- 福祉のしごと職場体験事業(福サぱいしかわ) (万陽1名)
- 第1段階実習(実習I) (金沢福祉専門学校) (万陽2名)
- 在宅介護論 (金沢医療センター附属金沢看護学校) (プラザ3名)
- 介護等体験 (金沢学院大学) (あけぼの3名)
- 職場実習 (明和特別支援学校) (あけぼの1名)
- 保育実習 (金城短期大学) (みずき2名)

◎ 社会貢献活動

- 崎浦クリーン作戦 (本園)
- 南小立野小学校ふれ愛りサイクル (本園)
- 内川小中学校リサイクル活動 (第二・第三・ハビリ)
- 内川スクールサポート隊 (第三・ハビリ)

苦情受付状況について

令和6年10月から12月の間に苦情はありませんでした。今後も何かお気づきの点がございましたら、お気軽にお声がけください。